

「将来の認知症発症が不安な方」

薬の候補(点滴注射薬)の治験に

ご協力ください

軽度認知障害や認知症と診断されている方は、この治験に参加できません。症状はないけれど脳内にアルツハイマー病の変化がある方が対象です。

治験とは

新しい薬が一般的に使われるようになるためには、効果が期待できる「薬の候補」で動物での試験が行われます。そこで十分に検討された後、少数の健康な成人の方や患者さんにご使用いただき、「効果」と「安全性」を検討するための試験を行います。この試験を「治験」と呼びます。この治験の結果を厚生労働省が審査した後、薬として承認されれば他の患者さんにも広く使っていただくことができるようになります。



この治験の目的

プレクリニカルアルツハイマー病の方に治験薬を投与し、効果と安全性を詳しく調べることを目的としています。

この治験への参加を決められた場合は、まず、参加基準に該当するかを確認するためのスクリーニング検査を行います。参加基準を満たしていた方は、治験薬の投与を月に1~2回行い、約4年間ご参加いただくこととなります。



◆この治験の参加条件

この治験に参加いただくには下記のような条件があります。

- 55～80 歳の方
- 文書により同意が得られる方
- 認知機能が低下していない方
- 週 1 回以上コミュニケーション（対話、電話など）を取っている協力者がいること

この他にも治験に参加していただくための基準があります。検査結果によっては治験に参加していただけない場合もございますので、予めご了承ください。

◆この治験に参加された場合の費用について

この治験薬を注射している期間、治験で使用するお薬代と検査費用は、この治験を依頼している製薬会社から支払われます。また、治験に参加したことによる負担（交通費など）を軽減するため、当センターの規定による負担軽減費をお支払いします。

○問い合わせ先

治験の内容について、もっと詳しく知りたい場合や、何かわからないことがありましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。

東京都健康長寿医療センター

責任医師：脳神経内科 岩田 淳

連絡先：健康長寿イノベーションセンター 研究開発ユニット

平日 9：00～17：00

電話：03-3964-1141（内線：2035）